

第18回淑徳大学社会福祉研究所企画

輝いて生きるための“終活”

—自分らしい葬儀・墓・生前準備—

一個人の死は、私個人が考えるものではなく、その遺族や子孫が考えるべきことだったのです。

しかし、核家族は子どもが巣立った後は「夫婦だけ」。

そして夫婦の一方が亡くなれば核家族の最晩年の姿は「独居」です。

だからこそ、自分の死及び死後のことを準備しておかなければならない時代になりました。

いわゆる「終活」が必要となってきたのです。

「散骨や樹木葬について知りたい」「直葬・家族葬ってどう違うの?」

「子どもが娘だけなので、お墓の面倒が見られない」「一人暮らしで、葬儀の担い手がいない」などなど、疑問がいっぱい。

積極的に死を準備し「最期まで輝いて生きるため」に、

最前線の情報や、外国の事例なども交えて、元気の出る話をします。



井上 治代 (いのうえ はるよ)

<プロフィール>

東洋大学ライフデザイン学部教授(社会学博士)として「いのちの教育」「家族社会学」を教えるとともに、尊厳ある死と葬送をめざした認定NPO法人エンディングセンターの理事長として活動。エンディングデザイン研究所代表。主な自著に『最期まで自分らしく』毎日新聞社、『墓をめぐる家族論』(平凡社新書)、『新・遺言ノート』(KKベストセラーズ)、『墓と家族の変容』(岩波書店)、『ゆいごん練習帳』(ポプラ社)、『子の世話にならずに死にたいー変貌する親子関係』(講談社現代新書)、『より良く死ぬ日のために』(イースト・プレス)などがあ

日時／平成26年 **7月19日(土)**

13:30~15:00 (開場/13:00)

場所／千葉市文化センター3階 アートホール

JR千葉駅より徒歩10分

京成千葉駅より徒歩10分

千葉都市モノレール葭川公園駅より徒歩5分

電話/043-224-8211

定員/500名(定員になり次第締切りとなります。)

後援/千葉市

申込・問合せ先

淑徳大学社会福祉研究所/総合福祉研究室

〒260-8701 千葉市中央区大蔵寺町200

電話/043-265-7377

火・木・金曜 9:00~17:00(直通)

<お申し込み方法>

7月4日(金)までに、官製はがきに住所・氏名・電話番号・参加希望人数を明記して郵送してください。受付後、入場券を発送いたします。

